

JSICR/MMCB 2023 合同シンポジウム  
JSICR/MMCB 2023 Joint Symposium

趣意書

主 催：日本インターフェロン・サイトカイン学会  
日本マクロファージ分子細胞生物学研究会  
会 期：2023年5月25日(木)、5月26日(金)  
会 場：和歌山城ホール  
〒640-8156 和歌山県和歌山市 7-25-1  
開催責任者：改正 恒康（和歌山県立医科大学生体調節機構研究部）  
原 博満（鹿児島大学医歯学総合研究科）

1. 会議名称：  
和名：JSICR/MMCB 2023 合同シンポジウム  
英名：JSICR/MMCB 2023 Joint Symposium
2. 主催機関名：  
日本インターフェロン・サイトカイン学会  
日本マクロファージ分子細胞生物学研究会
3. 開催責任者：  
原 博満（鹿児島大学医歯学総合研究科 教授）  
〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1  
TEL: 099-275-5305 FAX: 099-275-5306  
E-mail: harah@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp  
  
改正 恒康（和歌山県立医科大学学生体調節機構研究部 教授）  
〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1  
E-mail: tkaisho@wakayama-med.ac.jp  
TEL : 073-441-0606 FAX : 073-445-5585
4. 大会組織  
第 87 回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会（JSICR）  
大会長： 原 博満（鹿児島大学医歯学総合研究科 教授）  
組織委員長： 吉村 昭彦（慶應義塾大学医学部 教授）  
プログラム委員： 押海 裕之（熊本大学生命科学研究部 教授）  
  
第 29 回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム（MMCB）  
大会長： 改正 恒康（和歌山県立医科大学学生体調節機構研究部 教授）  
組織委員長： 樗木 俊聡（東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授）  
プログラム委員： 近藤 稔和（和歌山県立医科大学法医学 教授）  
プログラム委員： 熊ノ郷 淳（大阪大学医学部 教授）  
プログラム委員： 山上 裕機（和歌山県立医科大学 探索的がん免疫学講座 教授）  
プログラム委員： 原 勲（和歌山県立医科大学泌尿器科学 教授）  
プログラム委員： 橋本 真一（和歌山県立医科大学分子病態解析研究部 教授）
5. 会場： 和歌山城ホール  
〒640-8156 和歌山県和歌山市 7-25-1
6. 会期： 2023 年 5 月 25 日（木）～ 5 月 26 日（金）
7. シンポジウムホームページ： <https://www2.aeplan.co.jp/jsicr-mmcb2023/>
8. 開催目的と意義：  
本会は日本インターフェロン・サイトカイン学会（JSICR）と日本マクロファージ分子細胞生物学研究会（MMCB）が合同で開催する国際学術集会です。それぞれ伝統ある学術団体であり、学術集会は今回で JSICR は 87 回、MMCB は 29 回目を数えます。両会を対象が若干異なるものの、免疫学を中心とする学術領域の中では近い距離にあり、両方に参加する会員が多く存在していました。そのため、将来の両会の統合を見据え、2022 年度に合同学術集会（JSICR/MMCB 2022 合同シンポジウム）として国際シンポジウムを開催しました。今回（JSICR/MMCB 2023）はその第 2 回目となります。今回は、「Immune homeostasis and dysregulation（仮題）」をテーマとして、前年度と同様に国際シンポジウムを開催いたします。講演者は、極めて質の高い研究者を海外 10 名、国内 10 名程度招聘する予定です。内容的にも、JSICR 側は主にサイトカインや自然免疫センサーとその下流シグナル、MMCB 側は単核球貪食細胞（マクロファージおよび樹状細胞）にフォーカスして、感染症を含む炎症性疾患、癌、自己免疫疾患における役割とその制御の試みについて、基礎から臨床に至る最先端のトピックスを取り上げます。これら招待講演に加え、一般演題はポスター発表として討論の時間を設け、若手研究者の優秀な発表には Poster Award を授与します。また、シンポジウムの座長には積極的に若手研究者や女性研究者を起用する方針です。発表および討論はすべて英語とし、完全な国際学会形式で運営します。

今回の学術集会は、サイトカインや自然免疫センサー、マクロファージを切り口に、基礎から臨床まで網羅した研究の最先端を議論するまたとない機会を提供するものです。若手の国際交流の場はもとより、シニア研究者にとっても共同研究の機会を提供できると思います。さらに、製薬関係の研究者の方々にも是非積極的に参加して頂き、今後の創薬や診断薬の開発のための貴重なヒントを得る機会にして頂ければと思います。第 87 回日本インターフェロン・サイトカイン学会総会/第 29 回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム 合同学術集会の開催趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます次第です。

9. 開催計画の概要：

1) 会議の日程

月日	午前	午後
5/25 (木)	Opening Remarks Morning Seminar Session 1: JSICR-1	Luncheon Seminar Session 2: MMCB-1 Session 3: Selected Titles from Poster Evening Seminar
5/26 (金)	Morning Seminar Session 4: MMCB-2	Luncheon Seminar Session 5: JSICR-2 Poster Award Ceremony Closing Remarks

2) 本会議の主題 The path towards understanding immunopathology

3) 参加予定人員 200 名 (海外 20 名、国内 180 名)

4) 会議使用言語 英語

5) 参加予定国 8 カ国程度 (日本、韓国、米国、カナダ、フランス、ドイツ、オーストラリア、イスラエル)

10. 招待講演者：※2022 年 9 月 8 日時点

海外

(決定)

Josef M Penninger (The University of British Columbia, Canada) (JSICR)

Marco Colonna (Washington University, USA) (JSICR)

Wolfgang Kastenueller (Wuerzburg University, Germany) (MMCB)

Seth Masters (WEHI, Australia) (MMCB)

Ido Amit (Weizmann Institute of Science, Israel) (JSICR)

(交渉中)

Chin-Cheng Huang (Case Western Reserve University, USA) (JSICR)

Florent Ginhoux (Singapore Immunology Network, Agency for Science, Technology and Research, SGP) (MMCB)

Stefan Jung (Weizmann Institute of Science, Israel) (MMCB)

Caetano Reis e Sousa (The Francis Crick Institute, UK) (MMCB)

国内

選定中

11. これまでの開催実績 (直近の 5 大会)：

【日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会 (JSICR)】

2017年 第82回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会

開催会場 石川音楽堂 ANAクラウンプラザ金沢

開催責任者 松島 綱治 東京大学大学院 医学系研究科 分子予防医学教室 教授

2018年 第83回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会

開催会場 秋葉原コンベンションセンター

開催責任者 久保 允人 東京理科大学・理研 IMS

2019年 第84回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会

開催会場 神戸国際会議場

開催責任者 佐野 統 京都岡本記念病院 院長/兵庫医科大学 名誉教授

2021年 第85回日本インターフェロン・サイトカイン学会学術集会

開催会場 Web開催

開催責任者 善本 隆之 東京医科大学 医学総合研究所

2022年 JSICR/MMCB 2022 合同シンポジウム

開催会場 東京大学弥生講堂

開催責任者 角田 茂 東京大学大学院 農学生命科学研究科

【マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム (MMCB)】

2016年 The 24<sup>th</sup> International Symposium on Molecular Cell Biology of Macrophages 2016

開催会場 ソラシティ カンファレンスセンター

開催責任者 樗木俊聡 東京医科歯科大学・難治疾患研究所 教授

2018年 The 25<sup>th</sup> International Symposium on Molecular Cell Biology of Macrophages 2018

開催会場 千里ライフサイエンスセンター

開催責任者 竹田 潔 大阪大学大学院医学系研究科 教授

2019年 The 26<sup>th</sup> International Symposium on Molecular Cell Biology of Macrophages

開催会場 東京大学伊藤国際学術研究センター

開催責任者 三宅 健介 東京大学医科学研究所 教授

2021年 The 27<sup>th</sup> International Symposium on Molecular Cell Biology of Macrophages

開催会場 千里ライフサイエンスセンター

開催責任者 熊ノ郷 淳 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授

2022年 JSICR/MMCB 2022 合同シンポジウム

開催会場 東京大学弥生講堂

開催責任者 田中 正人 東京薬科大学生命科学部

12. 本シンポジウムに関する問い合わせ先:

開催責任者: 原 博満 (鹿児島大学医歯学総合研究科 教授)

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

TEL: 099-275-5305 FAX: 099-275-5306

E-mail: harah@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

開催責任者: 改正 恒康 (和歌山県立医科大学 学生体調節機構研究部 教授)

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1

E-mail: tkaisho@wakayama-med.ac.jp

TEL : 073-441-0606 FAX : 073-445-5585

JSICR/MMCB 2023 合同シンポジウム運営事務局（株式会社エー・イー企画 内）

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 一ツ橋別館 4 階

Tel : 03-3230-2744 Fax : 03-3230-2479 E-mail : jsicr-mmcb2023@aeplan.co.jp

URL : <https://www2.aeplan.co.jp/jsicr-mmcb2023/>

13. 収支予算 :

<収入の部>

項目	数量	単価	合計
<b>1.参加登録費</b>	<b>200名</b>		<b>1,251,000</b>
会員 事前	55名	5,000	275,000
非会員 事前	45名	7,000	315,000
学 生 事前	25名	3,000	75,000
会員 当日	15名	7,000	105,000
非会員 当日	43名	10,000	430,000
学 生 当日	17名	3,000	51,000
<b>2.助成金</b>	<b>1式</b>		<b>3,000,000</b>
<b>3.企業展示</b>	<b>3枠</b>	220,000	<b>660,000</b>
<b>4.HP広告掲載費</b>	<b>4枠</b>	55,000	<b>220,000</b>
<b>5.幕間スライド広告</b>			<b>660,000</b>
2日	<b>2枠</b>	220,000	440,000
1日	<b>2枠</b>	110,000	220,000
<b>6.共催セミナー</b>	<b>3枠</b>		<b>4,500,000</b>
<b>7.寄付金</b>	<b>5口</b>		<b>500,000</b>
合計			<b>10,791,000</b>

<支出の部>

項目	合計
<b>1.会議準備費</b>	<b>2,208,550</b>
1) 各種印刷物作成費	308,550
2) ホームページ作成費	284,900
3) 参加登録・オンライン開催システム	1,100,000
4) 事務費	432,300
5) 通信運搬費	82,800
<b>2.会議当日費</b>	<b>8,162,650</b>
1) 会場費/備品費	551,900
2) 企業展示	137,500
3) 映像機材費	1,385,000
4) 運営人件費	588,250
5) 飲食費	500,000
6) 招聘関係費	5,000,000
<b>3.事後処理費</b>	<b>55,000</b>
1) 事務費	55,000
<b>4.業務委託費</b>	<b>357,670</b>
1) 業務委託費	357,670
<b>5.予備費</b>	<b>7,130</b>
合計	<b>10,791,000</b>

#### 14. 寄付・広告・共催募集要項：

##### 【ご協力をお願い】

JSICR/MMCB 2023 合同シンポジウムは「The path towards understanding immunopathology」をメインテーマとし、先端的な研究成果に関する討論と情報交換の場を提供できるよう準備を進めて参ります。本シンポジウムの開催趣旨にご賛同いただき、何卒ご支援いただきますようお願い申し上げます。

お申し込みにあたりましては、ホームページより必須事項をご入力の上、お申込みください。

また、製薬企業等の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、本シンポジウムに対していただく寄付、協賛費用に関してウェブサイト等で公開されることに同意いたします。

##### ■ 寄付金 1口 100,000円

- ・ 申込締切日：2023年5月24日（水）

##### ■ 企業展示

- ・ 200,000円（税抜）/1小間（基礎小間：展示台、テーブルクロス、社名板含む）
- ・ 募集小間数：4小間（予定）
- ・ 基礎小間仕様：幅 1,800mm×奥行 900mm×高さ 2,400mm（予定）
- ・ 申込締切日：2023年3月31日（金）

##### ■ 広告掲載

###### 1) バナー広告

- ・ JSICR/MMCB 2023 合同シンポジウム ホームページ
- ・ 広告掲載料：バナー 1口 50,000円（税抜）
- ・ 掲載形式：トップページに表示いたします。
- ・ 掲載期間：データご提供日から（2023年9月末まで）
- ・ 掲載予定 URL：<https://www2.aeplan.co.jp/jsicr-mmcb2023/>
- ・ 申込締切日：2023年4月25日（火）
- ・ バナーサイズ：横 500px × 縦 200px

###### 2) 幕間スライド広告

- ・ 広告料：1日（初日のみ、あるいは2日目のみ） 100,000円（税抜）、2日（全会期） 200,000円（税抜）
- ・ 形式：休憩時などに会場のスクリーンにスライド広告を随時投影。
- ・ 申込締切日：2023年4月25日（火）
- ・ スライド：原則として1枚。アニメーション・動画を含むかなど応相談。

##### ■ 共催セミナー

- ・ 共催費：1,500,000円（消費税10%込）
- ・ 募集枠数：2-4枠
- ・ 60分のランチョンセミナー・モーニングセミナー・イブニングセミナー
- ・ ※セミナーの内容の決定には Program Committee の承認が必要です。
- ・ 共催費に含まれる内容  
会場費、会場付帯機材費（PC 発表用映像・音響・照明機材費一式）、会場機材オペレーター（1名）
- ・ 共催特典  
スポンサーとして学会ホームページ、看板および装飾物へのロゴもしくは社名掲載  
オンライン抄録集へのセミナー内容の掲載  
セミナー会場外へのポスター掲載権（掲示物の製作費・施工費は含まれません）
- ・ 共催に含まれない内容  
座長、講師への謝礼・交通費、宿泊費  
参加者の飲食費（お弁当・サンドイッチ等）  
数量については、各社個数を確認の上、運営事務局にて一括手配をいたします。  
控室料及び控室でご利用される PC、液晶プロジェクター、スクリーン等の追加機材  
講演の録音、ビデオ収録、同時通訳機材費用など  
広告用チラシなどの印刷物

控室での企業スタッフならびに座長・講師の料飲費

- ・ 申込締切日：2023年3月31日（金）
- お振込先：三菱 UFJ 銀行 神保町支店 普通 1554802  
JSICR/MMCB2023 合同シンポジウム 大会長 改正 恒康